

神戸市地域公共交通計画

令和6年度進捗状況報告

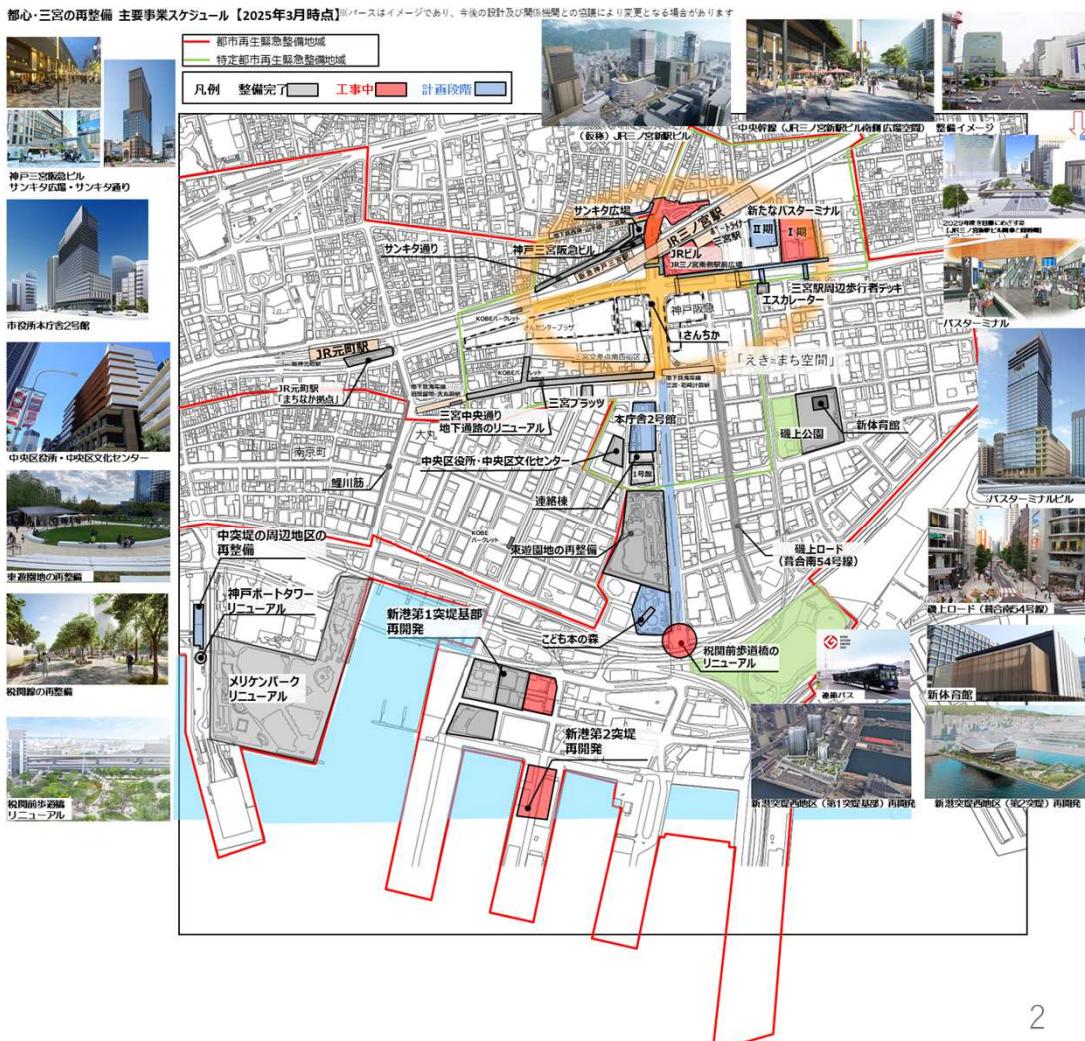
施策1 都心での「人と公共交通中心の賑わいあるまちづくり」の推進と広域結節機能の向上

■都心・三宮の再整備 主要事業スケジュール

＜令和6年度供用開始＞

・さんちかの再整備、磯上公園の再整備

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度~
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度~
三宮駅周辺	新たなバスターミナル	事業化手続き	権利調整			工事					I期工事完了
	中央幹線(JR三ノ宮新駅ビル南側 広場空間)					設計・工事(順次)					供用開始
	JR三ノ宮新駅ビル			事業着手		工事					(目標)開業
	三宮駅周辺歩行者デッキ	バスターミナル周辺デッキ	コンペ	設計・協議		工事					
		JR新駅ビル周辺デッキ		設計・協議		工事					
	さんちかの再整備		設計	工事	供用開始						
ウ フ オ ン ト リ ー タ ー	新港突堤西地区(第1突堤基部)	事業化手続き		工事							
		設計・工事	順次操業開始			供用開始					
エ リ ア 行 政 施 設 向 間 の 回 遊 性	新港突堤西地区(第2突堤)	再開発事業者選定	計画	設計	工事		供用開始				
磯上公園の再整備	磯上公園		設計	工事							
	北側道路		設計	工事	供用開始						
	本庁舎2号館再整備	基本計画策定	事業者選定・契約			設計・工事					
	北側	設計	工事	供用開始							
東遊園地											
						水路工事		供用開始			



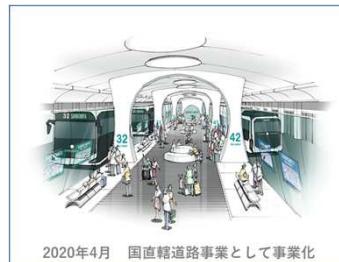
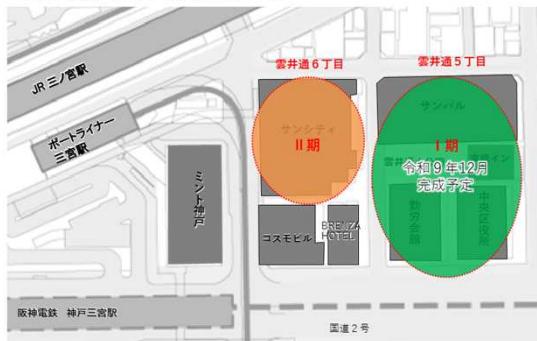
施策1 都心での「人と公共交通中心の賑わいあるまちづくり」の推進と広域結節機能の向上

＜令和6年度の取り組み実績＞

■新たなバスターミナルが入る再開発ビルの整備

- ・I期：新築工事着手
- ・II期：整備検討

＜再整備プロック分けイメージ＞



■乗り換え動線の強化

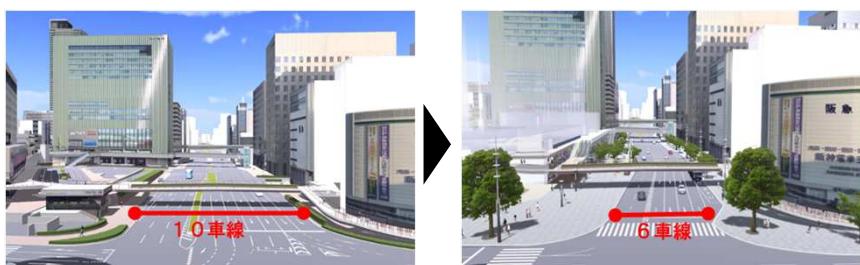
- ・新バスターミナル周辺デッキ工事着手



■中央幹線 (JR三ノ宮新駅ビル南側 広場空間)

- ・交通状況調査
- ・市民意見の把握

整備前



2029年度を目指す姿
[JR三ノ宮新駅ビル開業と同時期]

■自動走行モビリティの導入へ向けた実証実験

- ・実施場所
神戸市中央区（三宮センター街）
- ・実施時期
令和6年5月22日(水)～28日(火)のうち、平日4日間
- ・実施内容
 - ①一般歩行者の通行環境下における自動走行モビリティの走行実験
→ 自動走行モビリティ「iino(イイノ)」に370名以上の方にご乗車いただいた。
→ 周辺の歩行者を検知し安全に減速停止をし、事故等のトラブルはなかった。
 - ②モビリティスポットの設置検討
→ 道路上にモビリティスポットを設置した際の法規制上の取扱いを行った。



▲使用した自動走行モビリティ
(iino type-S712)

施策1 都心での「人と公共交通中心の賑わいあるまちづくり」の推進と広域結節機能の向上

■連節バスPort Loop

①神戸駅乗り入れ（令和6年11月）

○神戸駅降車人数（2月実績（日平均））

：平日 33人、土日祝 64人、全体 44人（全体の約6%）

○神戸駅の利用傾向（2月1日～28日ICデータより（全体の約80%））

	降車バス停	割合	人数 (日平均)
神戸駅 乗車	①ポートタワー前	29%	10
	②三宮センター街東口	20%	7
	③新神戸駅前	18%	6

	乗車バス停	割合	人数 (日平均)
神戸駅 降車	①かもめりあ	23%	8
	②新港町	16%	5
	③KIITO前	14%	5

※上位3位までを記載

②GNSSを活用した信号制御システムの実証実験

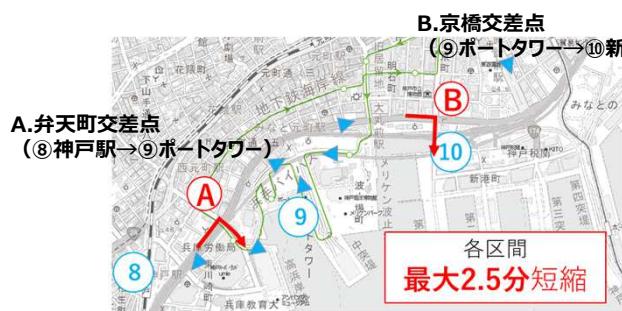
※GNSS : Global Navigation Satellite System /全地球航法衛星システム

○実証実験の概要

（1）日時：11月18日（月）～12月20日（金）終日

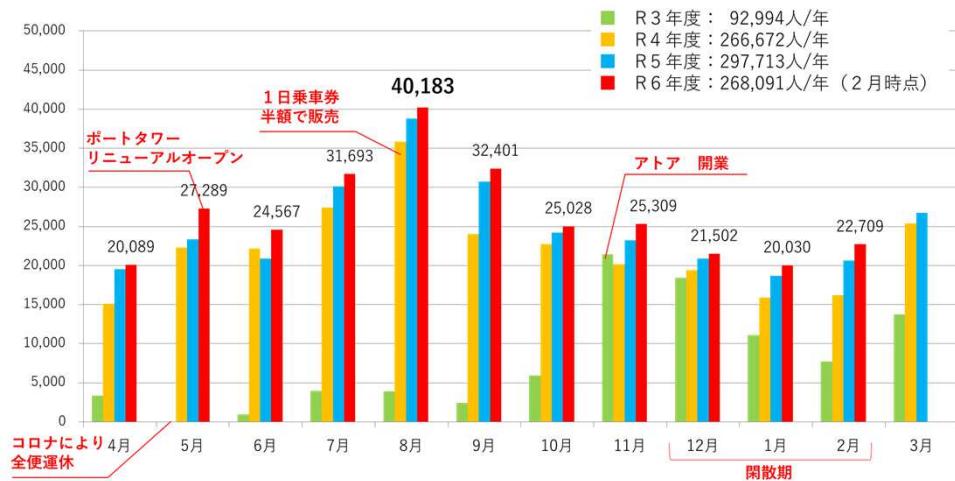
（2）場所：国道2号の京橋交差点、弁天町交差点

（3）システムの概要：GNSSによりポートループの位置情報を把握し、当該交差点へ近づいたことを認識すると、青信号が最大10秒延び、ポートループが優先通行できる



（参考）利用状況

神戸駅への乗り入れと経路変更を行い、利用者数は増加傾向

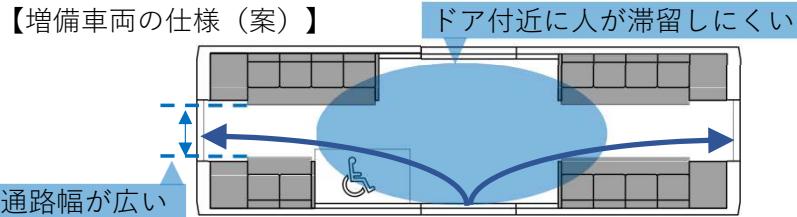


施策1 都心での「人と公共交通中心の賑わいあるまちづくり」の推進と広域結節機能の向上

■神戸空港の国際化への対応（アクセス向上）

（1）ポートライナーの輸送力強化

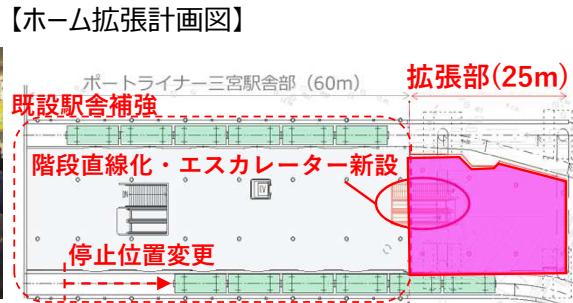
- ・車両1編成増備に着手
(朝ラッシュ時間帯：28本/時→30本/時)
- ・増備車両の仕様変更



（2）ポートライナー三宮駅ホーム拡張工事

- ・詳細設計実施

【三宮駅の混雑状況(R6.10)】



（3）ポートアイ方面バス・マリンエアシャトルに関する取組み

【ポートアイ方面バス】

- ・朝ラッシュ時のバス停移設（神戸阪急前→ミント神戸下）

【マリンエアシャトル】

- ・空港T2延伸・増便

【共通】

- ・共通乗車証社会実験追加募集の実施
- ・広報強化（ポートライナー広報ジャック、YouTube動画等）

【移設後バス停（R7.4）】



【地下鉄三宮駅デジタルサイネージ】



【T2への延伸】



【ポートライナー広報ジャック（駅構内）】



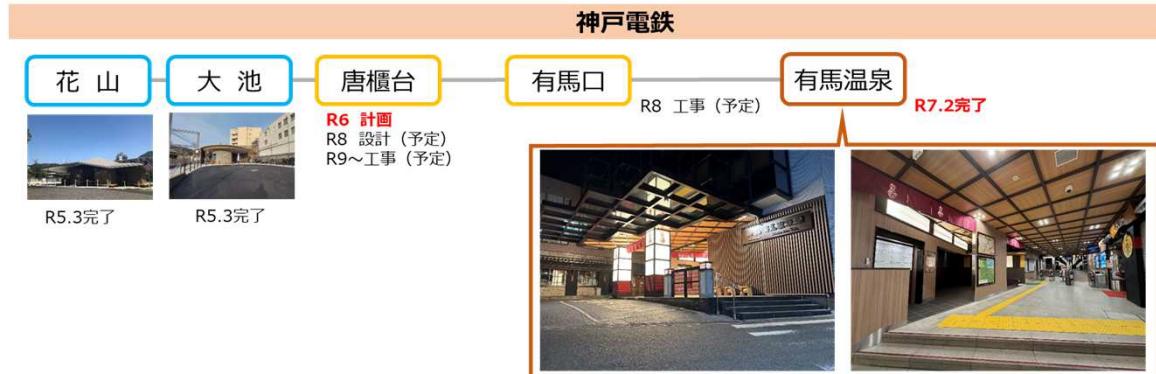
施策2 西北神地域での基幹公共交通の維持

■駅の再整備（神鉄、山陽沿線）

まちの魅力向上や活性化を目的に、市と鉄道事業者で締結した連携協定に基づき、地域の玄関口である鉄道駅を中心としたにぎわいのあるまちづくりの一つとして、鉄道事業者が取組む駅施設の再整備に対し補助を行う

＜令和6年度の取り組み実績＞

- ・有馬温泉駅工事完了



■施設の更新・改良による安全性の向上・耐震化の推進

＜令和6年度の取り組み実績＞

- ・駅の耐震補強（山陽垂水駅、阪神住吉駅）



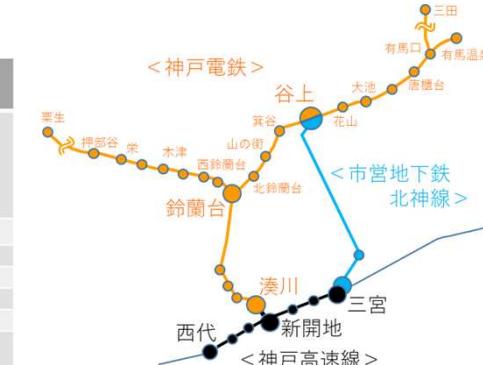
■神鉄シーパスワン

西北神地域の基幹鉄道である神戸電鉄の利用促進を目的に、平成27年度から、シニア層を対象とした、神戸電鉄全線を10日間分乗り降り自由の企画乗車券「神鉄シーパスワン」を販売

＜令和7年度からの変更点＞

- ・神戸電鉄の運賃改定に伴い販売価格を引き上げ (+300円/枚)

企画券名	神鉄シーパスワン	神鉄シーパスワン plus	神鉄シーパスワン 北神
有効区間	神戸電鉄線全線	神戸電鉄線全線 + 神戸高速線全線 (阪神神戸三宮駅含む)	神戸電鉄線全線 + 市営地下鉄 (「谷上駅～県庁前」・「谷上駅～みなど元町駅」)
販売価格	1枚4,000円	1枚5,300円	1枚6,800円
販売期間	令和7年5月30日から令和8年3月31日まで	令和7年6月1日から令和8年5月31日まで	
有効期間			
販売枚数	1人合計5枚まで (1年で最大50日分) ※ 1枚で10日分乗り降り自由		
対象者	神戸市在住の70歳以上の方		
券面			



施策3 地域コミュニティ交通の維持・充実 施策4 北神地域のバス路線の維持

■地域コミュニティ交通の導入

<令和6年度の取り組み実績>

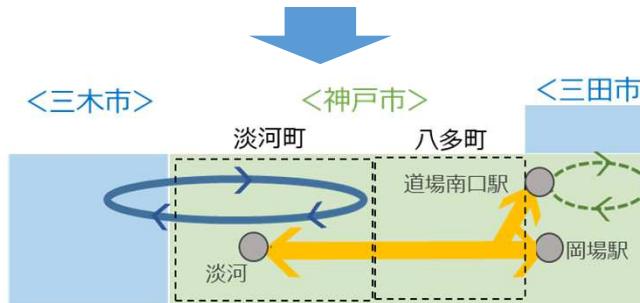
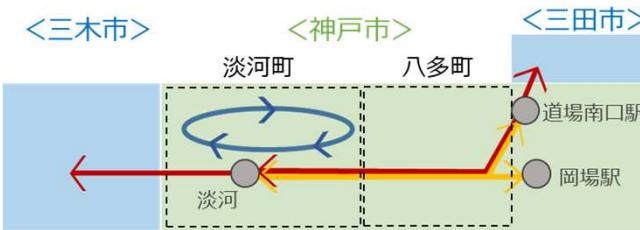
敬老・福祉バスの割引制度の導入



■需要に応じた公共交通ネットワークの形成

<令和6年度の取り組み実績>

三木三田線等の隣接市にまたがる長大バス路線が運行する地域において、地域コミュニティ交通を導入・拡充することによって、需要に対応した公共交通ネットワークが形成できるよう、本格運行に向けて地域住民と協議を行った。



淡河町ゾーンバス



八多淡河バス

施策5 観光地（六甲・摩耶山および有馬）での公共交通の利用促進

■六甲山・摩耶山での回遊性向上

六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会からの報告（R6.2.8）



交通の将来像の実現に向けた取組方針



<令和6年度の取り組み実績>

・市街地から山上へのアクセス向上の検討

施策6 公共交通の利便性向上および利用促進

■ MaaSの構築

令和7年の神戸空港国際化や発着枠の拡大、大阪・関西万博の開催による、観光需要の高まりを見据え、市内への観光誘客と回遊性向上のため、移動の利便性を向上させるMaaS※を実現する。

<令和6年度の取り組み実績>

■ 公共交通へのキャッシュレス決済の導入支援

令和6年4月11日より、全国初の取り組みとして鉄軌道、バス、ロープウェー等の多様な交通手段で、系列の異なる複数の事業者がクレジットカード等のタッチ決済のサービスを提供開始

<令和7年4月1日時点での導入状況>



※MaaS (マース : Mobility as a Service)

複数の交通サービスの検索・予約・決済などを一括で行うサービスであり、観光等の交通以外のサービスとの連携により、移動の利便性を向上させるもの

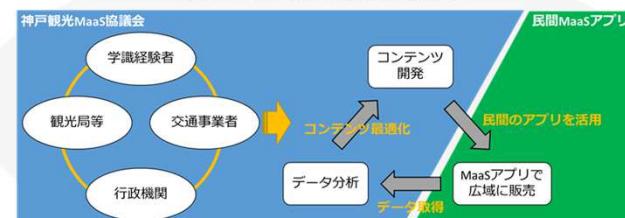
■ デジタル企画乗車券を造成し、令和7年4月より販売

神戸観光MaaS協議会において、交通と観光のサービスを一体的に提供するデジタル企画乗車券を造成

※令和7年度は、デジタル企画乗車券の利用分析を行い、新たなデジタル企画乗車券の造成やダイレクトアクセスの検討等を行う



神戸観光MaaS協議会



施策6 公共交通の利便性向上および利用促進

■路線バスの利用促進

■市内路線バスの運賃・サービスの統一化のためのシステム開発を支援

市内で路線バスを運行する交通事業者間で連携・協働により、バス運行システムを改修し、路線バス全体のサービスを向上させ、「神戸のバス」として更なる利用促進を図る。

＜令和6年度の取り組み実績＞

- 令和6年10月～市バスと神姫バス間のサービス開始



＜統一化を検討している市バスの制度＞

乗継割引	定期券共通化	共通乗車ポイントサービス
<ul style="list-style-type: none">ICカードを活用して市バスと民間バスを乗り継ぐ場合に料金が割引される制度  A diagram showing two buses. The first bus has a person getting on and is labeled '2乗車目乗車'. The second bus has a person getting off and is labeled '1乗車目降車'. A red arrow points from the first bus to the second, with the text '30分以内' in the middle.	<ul style="list-style-type: none">市バスの普通区間定期券を神姫バスの一部路線で利用できる制度  An advertisement for '市バス普通区間定期券' (Kobe City Bus Ordinary Zone Regular Ticket) and 'IC定期券' (IC Regular Ticket). It features the text 'ICはめっちゃお得!' (IC is super cheap!) and '普通ではない市内同一区間にそのまま乗れる' (Not just ordinary, you can get on in the same zone within the city). It also mentions '神姫バス 230円 市内同一区間にそのまま乗れる' (Kobe Kei Bus 230 yen, you can get on in the same zone within the city) and 'Port Loop ポートループに乗れる!' (You can get on the Port Loop!).	<ul style="list-style-type: none">乗車で貯めたポイントを市バスと山陽バスで共通して利用できる制度R7～神姫バスがサービス開始に向けシステム改修をすすめる  An advertisement for the 'Point Service' between Kobe City Bus and Yamaguchi Bus. It features two buses and the text '神戸市バス 山陽バス ポイントサービス'.

■路線バスの利便性向上

■三宮周辺バスのりば案内の共通ルール化

市内を運行する交通事業者が主体となった「地域公共交通活性化ワーキンググループ」において、バスのりば案内をより分かりやすくすることを目的に、「三宮周辺バスのりば案内共通ルール」を策定して、のりば案内に関わる表記を統一化し、利便性の向上を図る。



バス事業者によってのりば案内の表記が異なる状態

表記を方位等を示すアルファベットと数字で表し、方位別の共通カラーで統一